

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成(小学校)

令和3年6月15日発行 文責 校長 小嶋真二

互見授業：3年生

6月1日、3年で互見授業を行いました。日頃の授業を教員がお互い見合うことを通して、授業力を向上させることを目的に取り組んでいます。今回の授業には、彦陽中学校の先生方も参加しました。

内容は理科で「ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わる」ことを理解する内容でした。

実験結果をまとめた表を見ながら、自分の考えをまとめ、発表し合う姿が見られた授業でした。



稲作：5年・幼稚園

<事前授業>

6月2日、5年で河野 豊さんをお招きして稲作の事前学習を行いました。稲の育ち方や田植えの仕方などを黒板を使って説明していききました。

体験学習をする事前に稲作について教室で学習することは、とても大切だと感じました。



<代かき>

6月10日、5年生と幼稚園児が代かきを体験しました。

始めに水をはった田の横で河野さんから代かきの説明がありました。

その後、さっそく田に入って歩き回りながら、土を平らにしていききました。土の感触を感じながら、1時間ほど取り組みました。



<田植え>

6月14日、5年生と幼稚園児が田植えを行いました。

河野さんから稲の植え方を教えてもらい、さっそく田に入って田植えをしていききました。

代かきと違い、田植えは腰を曲げながら手作業で稲を植えていくので、根気のいる活動です。

稲作に取り組む農家の方々の苦労を体験を通して感じ取ったと思います。

代かき・田植えの協力に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



人間関係プログラム：全学年

大分県教育委員会は、「人との関わりの経験を経て社会性を育み、お互いの人権を尊重し、互いに助け合うことができる考え方や態度」を育てるために「大分県版人間関係づくりプログラム」を作成し、各学校で活用するよう提起しました。

八幡小学校でも今年度から木曜日の朝10分間を使って人間関係プログラムの活動に取り組んでいます。

6月には「アドジャン」というじゃんけんを取り入れた仲間作り活動等を、各学年で行っています。



縦割り班活動

<発足式>

6月3日、縦割り班活動の発足式を行いました。

体育館に全校児童が集まり、全校児童の前に縦割り班のリーダーと副リーダーが並びました。そして、1班から順に、リーダーの自己紹介と班の目標を発表していききました。



6年生を中心に、目的を持って、活動できることを期待しています。

<顔合わせ>

6月10日、縦割り班顔合わせを行いました。

1～8班が教室に分かれて集まり、班のメンバーの顔合わせを自己紹介で行いました。そして、リーダーから活動説明がありました。



いよいよ、縦割り班活動が実動します。

定期学校訪問

6月9日、佐伯教育事務所・佐伯市教育委員会の方々が来校しての定期学校訪問が行われました。

「授業参観」で子どもたちの学習の様子を見ていただき。

「協議」では、学校経営等のアドバイスをいただきました。

指摘していただいた内容をもとに、今後の学校経営や授業の改善を図っていききたいと思います。



家庭学習強化習慣6月14日～20日
ご協力をお願いします。

